平成２１年度　芦屋市次世代育成支援対策推進行動計画実施状況・評価結果一覧表（目標未達成事業）

★印はエンゼルプランにあげられていない事業で今後充実していくもの

具体事業一覧

平成21年度目標について
①充実：計画策定時の内容を充実させる　　③見直し：内容，方法，体制等を変える
②継続：計画策定時の内容を継続させる　　④新たに実施：今後新たに実施する

（予算・決算額の単位：千円）

事業No.	事業名	担当課	事業内容	計画策定時実績	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	平成21年度目標	平成17年度歳出決算	平成18年度歳出決算	平成19年度歳出決算	平成20年度歳出決算	平成21年度歳出決算	平成21年度実施状況	２１年度目標（達成）に対して，努力した点・未達成の理由，後期計画に向けての取り組み等	所管評価	評価結果
10	母子，父子家庭相談	こども課	母子自立支援員が母子家庭，寡婦及び父子家庭の生活全般の相談に応じる。また，法律問題（離婚，相談等）に関する相談は専門家（弁護士）につなぐ。	１人	継続（１人）	継続（１人）	継続（１人）	継続（１人）	継続（１人）	充実	3,043	3,202	3,251	3,162	3,220	相談件数：H17→590件･H18→742件･H19→770件･H20→752件･H21→767件	自立支援プログラム策定や法律相談など同行訪問に尽力し支援した。今後も研修等により相談対応力の向上に努める。	B	B
19	カウンセリングセンターの電話，面接相談	学校教育課	保護者を対象に，不登校，無気力，非行，性の問題等の子どもや親子関係等の悩みについて，電話，面接による相談を実施する。	延７９８件	見直し（回数を見直して継続，延４９９件）	見直し（回数を見直して継続，延４３５件）	見直し（回数を見直して継続，延３９５件）	見直し（回数を見直して継続，延２５８件）	見直し（回数を見直して継続，延１６７件）	見直し（回数）	5,465	4,981	4,991	3,086	3,232	20年度より打出教育文化センターへ移設。打出教育文化センターの教育相談との連携を図る。 （電話相談）月・水・金の１０時～１６時 （面接相談）月・水の１２時３０分～１６時３０分	継続して実施	C	C
37	幼児教育学級	公民館	子育てについての講演，講座を開催する。	延６回 ６３人	継続（延６回，６０人）	継続（延６回，１３２人）	継続（延４回，９０人）	継続 （延4回,62人）	中止	継続	95	113	14	64	0	4回シリーズで開催（定員10時～1.5時間，受講料1,700円，１回につき400円）予定であったが希望者が少なく開催に至らず。	ニーズはあると思われるので，ＰＲの方法等について検討する。	C	C
40	子育て広場（地域子育て支援センター事業）	こども課	在宅の親子が保育所に集まり，子育ての楽しさについて学び合う。	３か所	充実（４か所）	充実（４か所）	充実（４か所）	充実（４か所）	継続（1か所）	充実（４か所，拠点１か所）	0	事業No228で一括計上	事業No228で一括計上	事業No228で一括計上	事業No228で一括計上	21年度より新浜保育所のみで実施（20年度は新浜以外は応募なく開催に至らず） 開催日：３日間，時間：午前又は午後１時間，対象：０～２歳児の親子，参加者：H17→12日･41組,H18→9日･28組，H19→9日・11組，H20→3日・7組H21→3日・4組	広報等での啓発や掲載を継続していく必要があるが,掲載時期や回数方法等を見直すなどの周知方法等を検討。	C	C
49	保育フェスティバルの開催	こども課	保育所の紹介，色々な遊びコーナー等，子どもが１日楽しく過ごす機会としてイベントを開催する。	年１回	継続（年１回）	充実（年１回）	充実（年１回）	充実（年1回）	中止	継続	0	0	127	93	68	新型インフルエンザ感染拡大防止のため中止	継続して実施	C	C
50	健康福祉フェアの開催	健康課	市民に健康についての関心を持ってもらう企画イベントを開催する。母子保健の分野からの企画もある。	年１回	継続（年１回）	継続（年１回）	休止	休止	休止	見直し（体制）	0	0	0	0	0	休止	22年度の市政70周年事業に向けて検討	C	C
81	★子育て情報発信拠点の充実，拡大	こども課	身近なところで子育ての情報が入手できるよう，行政関連施設だけでなく，市内のあらゆる公共施設にパンフレット等を配置する等，情報発信拠点の充実，拡大を図る。	実施	継続	継続	継続	継続	継続	充実	0	0	0	0	0	子育て中の親子が集う公共施設にパンフレット等を設置している（パンフレット等の定期的な補充は不十分である）	22年7月より福祉センターを情報発信の拠点とし，定期的に各公共施設にパンフレット等の補充を実施	B	B
86	母子，父子家庭年末の集い	こども課	母子家庭，父子家庭の親子の交流，親睦を深める機会を提供する。	１２０人	継続（８８人）	継続（６２人）	継続（６０人）	継続（４７人）	中止	継続	81	55	49	56	0	新型インフルエンザ感染拡大防止のため中止	継続して実施	C	C
93	重度心身障害児介護手当	障害福祉課	居宅で６か月以上寝たきりの状態にある重度の在宅心身障がい児を介護している人に対して，介護手当を支給する。	５１人 （者含む）	継続（４２人，者含む）	継続（４７人，者含む）	継続（４０人，者含む）	継続（３６人，者含む）	継続（１人）	継続	5,190	4,980	4,650	2,474	134	県の行政改革により２０年８月分から，支給額が月額１万円から年額１０万円となり，自立支援給付の利用による支給制限の導入及び所得制限の引き下げが実施された。	継続して実施	C	C
121	親子で楽しむ絵本の会	図書館	「絵本の会」について保護者等とのペアで参加を募る。	延２３１人	継続（延２２８人）	継続（延１５２人）	継続（延１４９人）	継続（延186人）	継続（延144人）	継続	0	0	0	0	0	年４回開催。 (18年度より落ち着いて参加できるように人数制限を設けた)	引き続き，開催日時のＰＲを検討する。	C	C
123	親子で楽しむお話しの会	図書館	「こどもおはなしの会」について保護者等とのペアで参加を募る。	延１９１人	継続（延９８人）	継続（延７０人）	継続（延１０４人）	継続（延108人）	継続（延136人）	継続	0	0	0	0	0	年４回開催。ストーリーテリング（本使わずお話を語る）を行う。	新規参加者が徐々に増えており，引き続き，開催日時のＰＲに努める。	C	C
128	★保育所，幼稚園における食に関する情報提供，指導	こども課 学校教育課	乳幼児期から正しい食習慣が身に付けられるように，保育所，幼稚園に通う児童の保護者に対し，食に関する情報提供や指導を行う。	実施	継続	継続	継続	継続	継続	充実	0	0	0	0	0	野菜の栽培を通し収穫して食べる経験を通し食育につなげると共に，小学校栄養士による保護者への栄養指導を実施した。（学校教育課）。 毎月発行の「給食だより」の継続実施。アレルギー児童の保護者への個別アレルギー食指導の継続実施。（こども課）	保育所に出向いての食育活動も重点的に実施する	B	B
129	★学校における食教育の実施	学校教育課	学校において食育に関する教育活動を実施する。	実施	継続	充実（関係団体も参加）	継続	充実	継続	充実	0	0	0	0	0	栄養教諭・学校栄養職員を中心に，学校全体で食育推進に取り組んだ。	引き続き小・中学校での推進体制を整備し連携を進めていく。	B	B
147	なかよしフェスティバルの開催	学校教育課	幼稚園行事として開催する。体操やゲーム等の活動を通して，親子やより多くの人との触れ合いを深める。	年１回	継続（年１回）	継続（年１回）	継続（年１回）	充実（年１回）	中止	充実	54	54	37	78	0	新型インフルエンザ流行のため中止	継続して実施	C	C
175	★世代を超えて集える遊び場	こども課	いつでも気軽に世代間，異年齢交流が図れるよう，世代を超えて自由に集える場づくりを推進する。	－	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	新たに実施	0	0	0	0	0	未実施	福祉センターにおいて実施予定	C	C
178	親子自然教室	児童センター	野外で自然に触れながら，植物や昆虫の採集，観察を行い，親子及び参加者同士の交流を図る。	延２４２人	継続（延１７０人）	継続（延１１８人）	継続(延１３０人)	継続 (6回,延197人)	継続 (4回,延60人)	継続	0	0	192	207	141	18年度より25組定員6回で実施。登録制を廃止し，各回ごとに募集して実施したが，参加人数が減少	毎回申し込み制を年間登録制にし，実施内容を詳細に記述して実施	C	C
181	★ジュニアパソコンクラブ	児童センター	小学校１，２年を対象にパソコンの基本操作を学び，パソコンに親しむ。	－	継続（２８回，２１７人）	継続（２８回，２５５人）	継続（６０回，３７６人）	継続（60回,延348人）	継続（30回,延144人）	見直し（対象）	0	0	243	360	180	対象を１・２年生にして，週１回１クラスで実施 （応募者数が少なかったため実施回数を減らした）	継続して実施（応募者数に応じて開催回数を調整）	C	C
184	★バドミントンひろば	児童センター	ホールを開放し，バドミントンを通して子ども同士の触れ合いを深め交流を図る。	－	未実施	未実施	未実施	未実施	廃止	充実	0	0	0	0	0	利用者がほとんどないため廃止	利用者がほとんどない状況が数年続き廃止	C	C
185	卓球ひろば	児童センター	ホールを開放し，卓球を通して子ども同士の触れ合いを深め交流を図る。	なし	未実施	未実施	未実施	未実施	廃止	充実	0	0	0	0	0	子どもたちの参加がほとんどないため廃止	体育館でも利用できることから，子どもたちの参加がほとんどなく廃止	C	C
188	こどもおはなしの会	図書館	小学１年生以上を対象とした職員と市民ボランティアによる図書の読み聞かせを行う。	延９５２人	継続（延５７１人）	継続（延５５４人）	継続（延９５５人）	継続（延994人）	継続（延745人）	継続	0	0	0	0	0	小学１年生以上が対象 毎週土曜の１４時～（低学年対象）と １４時３０分～（中・高学年対象）を開催	引き続き，中～高学年向けの内容について再検討する。	C	C
193	折り紙教室	図書館	幼児～小学生を対象とした外部講師による折り紙を教授する。	延１４５人	継続（１５０人）	継続（１００人）	継続（延９５人）	継続（延72人）	継続（延73人）	継続	22	22	22	22	22	年１回夏休み期間に開催 （きめ細かく指導するために事前予約制とした）	引き続き，創作意欲の向上を目指し題材の工夫をする。	C	C
194	人形劇の会	図書館	３歳～小学低学年生を対象とした外部公演者による人形劇公演を行う。	２００人	継続（１５０人）	継続（２００人）	継続（延１８０人）	継続（延101人）	継続（延130人）	継続	25	15	20	16	15	年１回夏休み期間に開催 （落ち着いて観賞できるように事前予約制とした）	引き続き，演目内容の見直しを図る。	C	C
195	金曜シネサロン	図書館	毎週金曜日に図書館所蔵の映画ソフトを上映する。８月中は夏休み子ども映画特集を行う。	延４，５３８人	継続（延２，１４８人）	廃止	廃止	廃止	廃止	廃止	389		－	－	－	著作権の問題で子供向け映画は１８年度に廃止	著作権の問題で子供向け映画は１８年度に廃止	C	C
199	親子パソコン教室	隣保館	親子でパソコンに触れ，簡単な作品を作ることにより親子の触れ合いを楽しむ。	６０人	継続（３８人）	継続（３４人）	継続（１４人）	継続（６人）	継続（１０人）	継続	748	808	0	205	748	親子でミニうちわを作成。 今年は２回実施し,参加者増となったもの,定員割れとなっている。参加された親子には,楽しい教室となった。	広報活動を強化し２回実施となったが,参加希望が少なく廃止の時期にきている事業である。	C	C
200	ビデオブースの利用	隣保館	ビデオブースを３台ロビーに設置し，ビデオ鑑賞できる場を提供する。	延４９８人	継続（延２３５人）	継続（延１９５人）	継続（延２４９人）	継続（延133人）	継続（延77人）	継続	853	200	160	128	129	今年も利用者数は減となっているが,夏休み等に利用者が集中している。	引き続き子どものニーズに応える内容を目指す。	C	C
202	★中高生をリーダーとするボランティア等の活動	スポーツ・青少年課	中高生の自主性を尊重し，かつ，地域で次代の社会を担う大人になるための資質を養うことができるよう，リーダーの育成，支援を行います。	ジュニアリーダー ２７人	継続（ジュニアリーダー１４人）	継続（ジュニアリーダー１９人）	継続（ジュニアリーダー14人）	継続（ジュニアリーダー１４人）	継続（ジュニアリーダー１４人）	充実 （ジュニアリーダーの増加）	0	0	0	0	0	ジュニアリーダー（資格は小学５年生～大学生）は子ども会活動を企画・運営・支援 月１～２回のジュニアリーダー会議に職員も参加し指導・助言	今後も子ども会活動を通じてジュニアリーダーの募集に努め，リーダーの育成・支援を図る。	C	C
206	子どもの虐待防止のための啓発	こども課	子どもの虐待をテーマとする広報や講演会等を積極的に取り入れ，啓発活動を推進する。	実施	継続	継続	継続	継続	継続	充実	41	37	43	45	41	児童虐待防止推進月間（１１月）に合せて実施 広報紙掲載：１回，講演会：１回	のぼりの設置やキャンペーングッズの配布等を実施し啓発する。	B	B
208	★児童虐待に関する情報提供	こども課	児童虐待に対する市民の認識を深めるために，児童虐待に関する情報や発見時の対応等についての情報提供を行う。	実施	継続	継続	継続	継続	継続	充実	0	0	0	0	0	児童虐待防止推進月間に市民向け講演会や，要保護児童対策地域協議会を開催して，市内関係団体及び関係機関を通じて情報提供を実施	研修会等も実施し専門的な知識・情報の提供を行なう。	B	B
210	心身障害児早期療育訓練事業「すくすく学級」	障害福祉課	現在早期療育が必要とされた乳幼児とその保護者に母子通園の場を設けて，保育と訓練指導を行い，子どもの育ちを援助します。	１か所，２４人	継続（１か所，１９人）	継続（１か所，２４人）	継続（１か所，２４人）	継続（１か所，２３人）	継続（１か所，２４人）	施設を整備して充実	17,602	17,655	19,077	18,242	18,360	正規職員を配置し，個別支援計画の内容の充実を図った。	２２年度に正規保育士を増員し，保育内容の充実を図る。「くすのきのいえ」移転後，２３年度に施設整備を実施する。	C	C
219	障がい児年末のつどい	障害福祉課	障がい児家庭の親子が交流，親睦を図るための場を提供する。	２３０人	継続（２１２人）	継続（２０８人）	継続（２１５人）	継続（179人）	中止	充実	115	123	134	142	0	新型インフルエンザの影響により中止	継続して実施	C	C

事業No.	事業名	担当課	事業内容	計画策定時実績	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	平成21年度目標	平成17年度歳出決算	平成18年度歳出決算	平成19年度歳出決算	平成20年度歳出決算	平成21年度歳出決算	平成21年度実施状況	２１年度目標（達成）に対して，努力した点・未達成の理由，後期計画に向けての取り組み等	所管評価	評価結果
232	★夜間保育事業	こども課	午後１０時までの開所を基本とする保育を実します。 ＜今後の取組＞実施については，頻度・内容等調査し，慎重な検討を行います。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	子育て支援に関する市民アンケート調査結果を分析した結果，希望者は少なかった。	頻度・内容等を調査し慎重な検討	C	C
233	★病児・病後児保育事業（施設型，派遣型）	こども課 健康課 芦屋病院	病気や病気回復期の児童で，保護者の就労等の理由で，保護者が保育できない際に，施設型は病院や保育施設で，派遣型は病児宅や保護者宅等で児童を預かります。	—	検討	検討	検討	検討	検討	充実（１か所）	0	—	—	—	—	山手夢保育園で病後児保育実施困難	実施に向け他の病後児保育施設を鋭意検討した結果，22年度より芦屋病院にて開設	C	C
234	★休日保育，年末保育事業	こども課	保護者の就労形態の多様化に伴う保育ニーズに対応するため，日曜，祝日における保育を実施します。 ＜今後の取組＞実施については，頻度・内容等調査し，慎重な検討を行います。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	子育て支援に関する市民アンケート調査結果を分析した結果，希望者は少なかった。	頻度・内容等を調査し慎重な検討	C	C
251	住宅に関する情報提供	住宅課	子育て世帯の住宅に関するニーズに対応するため，住宅に関する情報提供を行います。	—	充実	実施	実施	実施	実施	充実（相談対応件数の増加）	0	0	0	0	0	住宅困窮者登録時に広報及びホームページ掲載	市営住宅のほか，その他の市の管理する住宅に関する情報についても広報・ホームページ等で情報提供を実施	B	B